

資料 2

<中山間地域対策強化関連事業> 青谷地域

No.	強化関連事業への追加	強化方針 施策区分		項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R4年度(実績)				R5年度(計画)				備考	担当課	
		項目	施策内容				実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)			目標 達成度
1																R元年度で完了 青谷ようこそ広場	都市企画課 青谷町総合支所 (産業建設課)
2		2 地場産業の活性化と雇用の確保	①6次産業化、農商工連携の推進		①青谷地区を中心としたコンパクトなまちづくりを進め、憩いや賑わいの空間を創出する。	地域生活拠点の整備 【生活基盤の充実】 【工業の振興】										R元年度で完了 JR青谷駅前整備	都市企画課 青谷町総合支所 (産業建設課)
3																	企業立地・支援課 青谷町総合支所 (産業建設課)
4	○	3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進	①まちづくり協議会等を核とした地域の魅力と活力の向上		②全体的に人口が減少し高齢化が進む状況の中、各地区公民館は地区の特性を活かした事業に取り組んでいく。	地域活性化イベントの再構築 【協働のまちづくりの推進】		2,850	1,969	C.未達	3.現状維持		2,850				青谷町総合支所 (地域振興課)
5	○	3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進	①まちづくり協議会等を核とした地域の魅力と活力の向上	①地域コミュニティの増進、活力のあるまちづくり		地域コミュニティの充実 【協働のまちづくりの推進】		1,130	1,119	A.達成	2.改善継続		1,130				協働推進課 青谷町総合支所 (地域振興課)
6	○	3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進	①まちづくり協議会等を核とした地域の魅力と活力の向上			①「卓球のまち青谷」の復活 【スポーツ・レクリエーションの振興】		400	3	C.未達	2.改善継続		400				青谷町総合支所 (地域振興課)
7																	削除 青谷町総合支所 (地域振興課)
8	○ (2つをまとめる)	3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進	①まちづくり協議会等を核とした地域の魅力と活力の向上		③青谷高等学校は、特色のある取組や地域との繋がりが強化に取り組む。	②国際交流事業の継続・拡大 ②地域住民と連携した「青谷学」「課題探究」取組の推進 ③保育所、小中高との連携強化 【教育の充実・郷土愛の醸成】				B.概ね達成	3.現状維持						青谷町総合支所 (地域振興課)
9		3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進	①まちづくり協議会等を核とした地域の魅力と活力の向上														青谷町総合支所 (地域振興課)
10		3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進	①まちづくり協議会等を核とした地域の魅力と活力の向上														削除 青谷町総合支所 (地域振興課)

＜中山間地域対策強化関連事業＞青谷地域

No.	強化関連事業への追加	強化方針 施策区分		項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	R4年度(実績)				R5年度(計画)				備考	担当課		
		項目	施策内容				実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)			目標 達成度	事業の 方向性
11	○	2 地場産業の活性化と雇用の確保	②担い手の確保・育成と農林水産物、農林水産加工品等の販路拡大	②地域資源の有効活用による、魅力あるまちづくり	①歴史的資源・自然的資源・農産物を含む地場産業・文化的資源などを道の駅を核として有効活用した取組を進めることが、中山間地域対策に重要であり、住民が誇れるまち・魅力あるまちをめざし交流人口の拡大を図る。	【基本計画・施策】 地場産業の育成 【農林水産業の振興成長産業化】	市民活動を通し、県外へ特産物の販売・PR及び企業等に販路拡大 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止 ・池田市ダイハツ工業生活協同組合との特産物販売を継続。 青谷ようこそ館を通じて二十世紀梨396箱を販売	-	-	C.未達	3.現状維持	市民活動を通し、県外へ特産物の販売・PR及び企業等に販路拡大 ・コロナ禍で中止となっていた池田市との交流事業の再開を目指す。 ・池田市ダイハツ工業生活協同組合との特産物販売を継続	-	-	-	-	経済・雇用戦略課 農業振興課 青谷町総合支所 (産業建設課)	
12	○	2 地場産業の活性化と雇用の確保	①6次産業化・農商工連携の推進				鳥取県漁協が、令和4年度も漁協青谷支所(長和瀬)1名、夏泊支所1名、計2名の就業研修を継続実施。 「あおいち」イベントを夏泊漁港で開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-	C.未達	3.現状維持	就業研修等への支援の継続 コロナ禍で中止となっている朝市の再開、「あおいち」との共催イベント再開へ向けて、県漁協、夏泊支所と協議。 ⇒R5.5.13朝市実施。今後については、県漁協と継続協議。	-	-	-	-	林務水産課 農業振興課 農業委員会 青谷町総合支所 (産業建設課) (地域振興課)	
13	○ (上の地場産業の育成と項目をまとめる)	2 地場産業の活性化と雇用の確保	①6次産業化・農商工連携の推進				「あおいち」イベントを夏泊漁港で開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-	-	C.未達	3.現状維持	コロナ禍で中止となっている朝市の再開、「あおいち」との共催イベント再開へ向けて、県漁協、夏泊支所と協議。 ⇒R5.5.13朝市実施。今後については、県漁協と継続協議。	-	-	-	-	林務水産課 青谷町総合支所 (産業建設課)	
15	○	4 交流による活性化と移住定住の促進	③特色ある地域資源・伝統行事等による観光振興				歴史的資源等を磨き上げ交流人口を増加 【文化財の整備・保存・活用】 【文化芸術によるまちづくりの推進】 【滞在型観光の推進】	観光ガイド体制を確立するため、青谷上寺地遺跡ボランティア講座受講生の人材活用、青谷町ガイドネットワーク等関係団体と連携しながら、ガイドの育成を図った。 ・観光ガイド体制の運用及び観光ガイドコースによるガイドの実施 青谷町ガイドネットワークによる青谷町歴史探訪ガイドコースでのガイドの実施(6件)	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	・観光ガイド体制の運用及び観光ガイドコースによるガイドの実施 青谷町ガイドネットワークによる青谷町歴史探訪ガイドコースでのガイドの実施 ・山陰海岸ジオパーク推進協議会、同ジオパーク拠点施設鳥取市あおや郷土館と連携して、山陰海岸ジオパークめぐりコースとして新たな青谷かみじち史跡公園周辺コース(同協議会がコース設定)と既設の夏泊・長尾鼻コース、勝部不動滝コースでのジオガイドによるガイドの実施。	-	-	-	-	観光・ジオパーク推進課 文化財課 青谷町総合支所 (市民福祉課) (地域振興課)
								上の一歩と一歩化のため行削除	上の一歩と一歩化のため行	文化財課 青谷町総合支所								
16																R元年度完了 JR青谷駅前広場観光案内版移設	都市企画課 観光・ジオパーク推進課 青谷町総合支所	
17	○	3 魅力ある地域づくり・人づくりの推進	①まちづくり協議会等を核とした魅力と活力の向上		・こばしまウオーキング(青谷地区) 来年オープン予定の施設を見学「青谷かみじち史跡公園コース」 11月13日(日)開催、41名参加。(新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、青谷町在住者に限定し規模を縮小して開催した) 途中のこばしま休憩が取れなかったため、ウオーキング後地域で作られたおにぎりやお菓子を配布した。	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	・こばしまウオーキング(青谷地区) 今年オープンする史跡公園周辺を見学する、「青谷かみじち史跡公園コースⅡ」	-	-	-	-	観光・ジオパーク推進課 文化財課 青谷町総合支所 (市民福祉課) (教委分室)			
18	○ (三町連携)	2 地場産業の活性化と雇用の確保	②担い手の確保・育成と農林水産物、農林水産加工品等の販売拡大	②青谷高校と連携した鳥取西いなばまちづくり会社活動支援	賑わい創出と地域経済の活性化、交流人口の拡大 【商業とサービス業等の振興】	西いなば実行委員会の方針により、青谷高校生徒からアイデアを募り、西いなば地域の素材を使った商品の開発と道の駅「気楽里」を中心に販路確保を図ることとしていたが高校からの要請で中止とした。	-	-	C.未達	5.休止、廃止、終了	・西地域で開催される各種イベントへの青谷高校生徒の参加・協力依頼 ※R6年度は、青谷学での西地域の素材を活用した食の研究やビジネスプランの提案について、将来の商品開発につながるかどうか検討を行う予定。	-	-	-	-	青谷町総合支所 (地域振興課)		

<中山間地域対策強化関連事業>青谷地域

No.	強化関連事業への追加	強化方針施策区分		項目名	事業概要	目標【基本計画・施策】	R4年度(実績)				R5年度(計画)				備考	担当課	
		項目	施策内容				実施内容		予算額(千円)	決算額(千円)	目標達成度	事業の方向性	実施内容				予算額(千円)
19		1 安心して暮らし続けることのできる地域の維持	③防災・防犯の取り組みの推進			自主防災組織の充実と連携【地域防災力の向上】	青谷町自治連合会研修会等における、各種助成制度の周知及び自主防災会組織の訓練促進 ・鳥取市わかまち防災支援補助金等の周知と利活用推進(3団体)	—	—	B.概ね達成	3.現状維持	青谷町自治連合会研修会等における、各種助成制度の周知及び自主防災会組織の訓練促進。	—				危機管理課 青谷町総合支所(地域振興課)
20		1 安心して暮らし続けることのできる地域の維持	③防災・防犯の取り組みの推進			避難行動要支援者支援制度への登録啓発(新規登録、追加登録の促進)【地域防災力の向上】	・青谷町自治連合会研修会(R05.02文書周知)、民生児童委員協議会定例会(R04.12)等の機会を捉えて制度周知と登録啓発依頼 ・いきいきサロンへ出前講座の案内(R04.06)を行い、希望サロンへの制度説明を実施 ≪参考≫令和4年度末登録者数:288人	—	—	B.概ね達成	3.現状維持	・青谷町自治連合会研修会、民生児童委員協議会定例会等の機会を捉えて制度周知と登録啓発依頼 ・社会福祉協議会と連携し、機会を捉えた制度周知と登録促進を実施 ・啓発チラシの作成・配布	—				危機管理課 地域福祉課 青谷町総合支所(市民福祉課)
21		1 安心して暮らし続けることのできる地域の維持	①健康づくり・地域で暮らしていける環境づくり	③安心・安全なまちづくり	①各集落の自助・共助による推進で「地域を自ら守る」取組を図る。	ひとり暮らしの高齢者世帯へ「安心ホットライン」設置啓発【地域包括ケアの推進】 【超高齢社会に向けたまちづくりの推進】	・青谷町自治連合会研修会(R05.02文書周知)、民生児童委員協議会定例会(R05.01)等の機会を捉えて制度周知と設置啓発依頼 ・窓口に機器の見本を設置 ≪参考≫令和4年度末設置者数:27人	—	—	B.概ね達成	3.現状維持	・青谷町自治連合会研修会、民生児童委員協議会定例会等の機会を捉えて制度周知と設置啓発依頼 ・社会福祉協議会と連携し、機会を捉えた制度周知と設置促進を実施 ・窓口に機器の見本を設置	—				危機管理課 長寿社会課 青谷町総合支所(市民福祉課)
22		方針側に該当項目無し				高齢者・障がい者等を地域で見守り支え合うネットワークづくり【地域包括ケアの推進】 【超高齢社会に向けたまちづくりの推進】	市の全体方針で取り組んでいるため行削除 ・ネットワーク構築の土壌づくりとして、民生委員や福祉事業所等との連携強化、地域住民を対象として健康教育や啓発等を実施 ・精神障がい者や引きこもりの方等の居場所づくりへの助言・今後の展開について検討等 ・子育て中の親と子の居場所づくりについて地域住民と一緒に検討等	—	—	B.概ね達成	3.現状維持	・ネットワーク構築の土壌づくりとして、民生委員や福祉事業所等との連携強化、地域住民を対象として健康教育や啓発等を引き続き実施 ・精神障がい者や引きこもりの方等の居場所づくりへの助言・今後の展開について検討等 ・子育て中の親と子の居場所づくりについて地域住民と一緒に検討等	—				青谷町総合支所(市民福祉課) 西地域包括支援センター
23		1 安心して暮らし続けることのできる地域の維持	②交通の確保・情報伝達体制の強化		②地域・住民と協働した生活交通の維持確保を図る	持続可能な生活交通の維持確保【公共交通の確保】 【交通ネットワークの充実】	・青谷地域生活交通協議会の開催 R4.8.31及びR5.1.24に開催 ・路線バスから市有償運送事業への移行に向けた具体的な実施計画の作成 小学校児童の通学手段確保のための実施計画を作成し、R4.8.31に開催した青谷地域生活交通協議会で協議・承認 ⇒R4.11.21に実施計画に基づく実証運行を実施 ・地域住民等への情報提供 青谷支所より、市HPに情報掲載、関係団体への説明会開催 R4.8.31に青谷地域生活交通協議会で、路線バスの現在の利用状況や現状について報告 R4.9.27に青谷小学校PTA執行委員会で、路線バスの現在の利用状況や現状について報告	—	—	B.概ね達成	3.現状維持	・青谷地域生活交通協議会の開催 ・路線バスから市有償運送事業への移行に向けた具体的な実施計画の作成 ・地域住民等への情報提供 青谷支所より等への情報掲載。	—				交通政策課 青谷町総合支所(産業建設課)
24		方針側に該当項目無し			③地域防災力拠点施設の充実・強化	総合支所整備事業【地域防災力向上】	市の全体方針で取り組んでいるため行削除 青谷町総合支所耐震設備等改修(実施設計)(耐震性能向上改修、建設設備改修(自家発電・受水槽)、バリアフリー改修、修繕更新等)	—	—	A.達成	3.現状維持	青谷町総合支所耐震設備等改修(実施設計)(耐震性能向上改修、建設設備改修(自家発電・受水槽)、バリアフリー改修、修繕更新等)	—				財産経営課 青谷町総合支所(地域振興課)
25		1 安心して暮らし続けることのできる地域の維持	②交通の確保・情報伝達体制の強化		④超高速情報通信基盤の整備	光ファイバーによる超高速通信網の整備【地域情報化の推進】	事業の完了により行削除	—	—	—	—	—	—	—	—	R3年度で完了	情報政策課 青谷町総合支所(地域振興課)
26	(市の方針に基づき実施中)	方針側に該当項目無し		④まちづくりを支える自立した自治体経営	①公共施設の利活用	青谷上寺地遺跡展示館の利活用 旧青谷町商工会館の利活用【魅力ある中山間地域の振興】	青谷町版総合戦略に記載されているため行削除 ・青谷上寺地遺跡展示館の閉館後の施設について、まちづくりの観点から、有効な利活用方法について検討する。 文化財課とR6年度以降の展示館利用について協議 ・旧青谷町商工会館の利活用について、西商工会と連携した利活用方法、民間事業者やNPO等による団体利活用を含めた、有効利用について検討・模索する。 西商工会と情報共有し有効な利活用検討を継続する ・地域生活拠点として、駅前広場の効果的な利用について、青谷ようこそ館を含めた、一帯の将来にわたる継続的なあり方を検討する。 青谷ようこそ館の運営協力と地域特産品開発等の取組を支援する中で、駅前広場の利用とにぎわい創出に取組	—	—	C.未達	3.現状維持	・青谷上寺地遺跡展示館の閉館後の施設について、有効な利活用方法について検討を継続し、活用方法を決定する。 ・旧青谷町商工会館の利活用について、西商工会と連携した利活用方法、民間事業者やNPO等による団体利活用を含めた、有効利用について検討・模索する。 ・地域生活拠点として、駅前広場の効果的な利用について、青谷ようこそ館を含めた、一帯の将来にわたる継続的なあり方を検討する。	—				文化財課 都市企画課 農政企画課 青谷町総合支所(地域振興課)